

令和5年度

# 各務原市水道事業会計決算書

各務原市



# 令和5年度 各務原市水道事業決算報告書及び財務諸表

## 目 次

	ページ
○ 令和5年度各務原市水道事業決算報告書 .....	1
○ 財 務 諸 表	
令和5年度各務原市水道事業損益計算書 .....	3
令和5年度各務原市水道事業剰余金計算書 .....	4
令和5年度各務原市水道事業剰余金処分計算書(案) .....	4
令和5年度各務原市水道事業貸借対照表 .....	6

# 令和5年度 各務原市

## (1) 収益的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算 額			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
	円	円	円	円
第1款 水道事業収益	2,783,730,000	112,078,000	0	2,895,808,000
第1項 営業収益	2,424,215,000	0	0	2,424,215,000
第2項 営業外収益	359,514,000	112,078,000	0	471,592,000
第3項 特別利益	1,000	0	0	1,000

### 支 出

区 分	予 算 額					小 計
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
	円	円	円	円	円	円
第1款 水道事業費用	2,706,516,000	51,909,000	0	0	0	2,758,425,000
第1項 営業費用	2,572,901,000	51,909,000	0	0	0	2,624,810,000
第2項 営業外費用	117,615,000	0	0	0	0	117,615,000
第3項 特別損失	6,000,000	0	0	0	0	6,000,000
第4項 予備費	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000

## (2) 資本的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
	円	円	円	円
第1款 資本的収入	104,220,000	81,679,000	185,899,000	0
第1項 負担金	104,220,000	0	104,220,000	0
第8項 補助金	0	81,679,000	81,679,000	0

### 支 出

区 分	予 算 額					継続費 繰越額
	当初予算額	補正予算額	流 用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
	円	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	1,720,237,000	41,177,000	0	1,761,414,000	12,468,500	0
第1項 建設改良費	1,511,896,000	41,177,000	0	1,553,073,000	12,468,500	0
第2項 企業債償還金	208,341,000	0	0	208,341,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,419,755,940円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的過年度分損益勘定留保資金1,142,687,691円で補てんしました。

# 水道事業決算報告書

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (決算額のうち仮受消費 費税及び地方消費税)
円	円	円
2,834,488,359	△ 61,319,641	226,714,901
2,407,344,338	△ 16,870,662	213,421,189
427,059,870	△ 44,532,130	13,286,888
84,151	83,151	6,824

地方公営企業法 第26条第2項 の規定による繰 越額	合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項 の規定による繰 越額	不 用 額	備 考 (決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税)
円	円	円	円	円	円
12,102,200	2,770,527,200	2,261,600,263	21,917,100	487,009,837	93,202,141
12,102,200	2,636,912,200	2,210,537,591	21,917,100	404,457,509	93,024,788
0	117,615,000	49,111,794	0	68,503,206	0
0	6,000,000	1,950,878	0	4,049,122	177,353
0	10,000,000	0	0	10,000,000	0

継続費通次繰 越額に係る財 源充当額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (決算額のうち仮受消 費税及び地方消費税)
円	円	円	円	円
0	185,899,000	166,868,645	△ 19,030,355	1,052,676
0	104,220,000	90,767,345	△ 13,452,655	1,052,676
0	81,679,000	76,101,300	△ 5,577,700	0

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考 (決算額のうち 仮払消費税及 び地方消費税)
		地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円
1,773,882,500	1,586,624,585	72,281,300	0	72,281,300	114,976,615	122,500,584
1,565,541,500	1,378,284,176	72,281,300	0	72,281,300	114,976,024	122,500,584
208,341,000	208,340,409	0	0	0	591	0

収支調整額107,068,249円、減債積立金170,000,000円、及び

令和5年度 各務原市水道事業損益計算書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	2,046,071,145		
(2) 受託工事収益	110,500		
(3) その他の営業収益	<u>147,741,504</u>	2,193,923,149	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	386,299,866		
(2) 配水及び給水費	539,610,200		
(3) 受託工事費	26,353,360		
(4) 業務費	105,847,907		
(5) 総係費	136,141,000		
(6) 減価償却費	888,751,786		
(7) 資産減耗費	34,155,584		
(8) その他営業費用	<u>353,100</u>	<u>2,117,512,803</u>	
営業利益			76,410,346
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	48,390		
(2) 給水負担金	127,057,000		
(3) 長期前受金戻入	224,582,876		
(4) 雑収益	7,095,507		
(5) 他会計補助金	<u>54,992,300</u>	413,776,073	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	16,614,547		
(2) 雑支出	<u>9,545,343</u>	<u>26,159,890</u>	<u>387,616,183</u>
経常利益			464,026,529
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>77,327</u>	77,327	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>1,773,525</u>	<u>1,773,525</u>	<u>△ 1,696,198</u>
当年度純利益			462,330,331
前年度繰越利益剰余金			17,425,367
その他未処分利益剰余金変動額			<u>170,000,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>649,755,698</u></u>



令和5年度 各務原市水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	資本金	剰余金			
		資 本 剰 余 金			
		受贈財産 評価額	工事負担金	補助金	その他
前年度末残高	15,796,179,153	422,863,631	286,937,570	51,113	18,144,186
前年度処分額	686,772,042	0	0	0	0
議会の議決による処分額	686,772,042	0	0	0	0
資本金に組入	686,772,042	0	0	0	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0
処分後残高	16,482,951,195	422,863,631	286,937,570	51,113	18,144,186
当年度変動額	0	0	0	0	0
減債積立金の取崩	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0
当年度末残高	16,482,951,195	422,863,631	286,937,570	51,113	18,144,186

令和5年度 各務原市水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	16,482,951,195	727,996,500	649,755,698
議会の議決による処分額	170,000,000	0	△ 630,000,000
資本金に組入	170,000,000	0	△ 170,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 190,000,000
建設改良積立金の積立	0	0	△ 270,000,000
処分後残高	16,652,951,195	727,996,500	(繰越利益剰余金) 19,755,698

(単位：円)

余 金					資本合計
利 益 剰 余 金					
資本剰余金合計	減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
727,996,500	0	0	874,197,409	874,197,409	17,398,373,062
0	170,000,000	0	△ 856,772,042	△ 686,772,042	0
0	170,000,000	0	△ 856,772,042	△ 686,772,042	0
0	0	0	△ 686,772,042	△ 686,772,042	0
0	170,000,000	0	△ 170,000,000	0	0
727,996,500	170,000,000	0	(繰越利益剰余金) 17,425,367	187,425,367	17,398,373,062
0	△ 170,000,000	0	632,330,331	462,330,331	462,330,331
0	△ 170,000,000	0	170,000,000	0	0
0	0	0	462,330,331	462,330,331	462,330,331
727,996,500	0	0	(当年度未処分利益剰余金) 649,755,698	649,755,698	17,860,703,393

令和5年度 各務原市水道事業貸借対照表  
(令和6年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部	
1	固定資産		
(1)	有形固定資産		
イ	土地		1,040,189,700
ロ	建物	1,465,355,033	
	減価償却累計額	<u>△ 1,044,663,025</u>	420,692,008
ハ	構築物	36,428,554,349	
	減価償却累計額	<u>△ 17,995,689,768</u>	18,432,864,581
ニ	機械及び装置	4,935,446,909	
	減価償却累計額	<u>△ 3,633,730,622</u>	1,301,716,287
ホ	車両運搬具	74,685,279	
	減価償却累計額	<u>△ 61,164,752</u>	13,520,527
ヘ	工具、器具及び備品	135,846,466	
	減価償却累計額	<u>△ 119,564,382</u>	16,282,084
ト	建設仮勘定		<u>52,750,769</u>
	有形固定資産合計		21,278,015,956
(2)	無形固定資産		
イ	電話加入権		<u>1,421,900</u>
	無形固定資産合計		<u>1,421,900</u>
	固定資産合計		21,279,437,856
2	流動資産		
(1)	現金預金		1,896,133,199
(2)	未収金	393,331,216	
	貸倒引当金	<u>△ 164,224</u>	393,166,992
(3)	貯蔵品		34,867,830
(4)	前払金		<u>35,730,000</u>
	流動資産合計		<u>2,359,898,021</u>
	資産合計		<u><u>23,639,335,877</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	169,802,134		
	企業債合計		169,802,134	
	(2) 引当金			
	イ 修繕引当金	389,524,811		
	引当金合計		389,524,811	
	固定負債合計			559,326,945
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	190,711,055		
	企業債合計		190,711,055	
	(2) 未払金		440,452,109	
	(3) 前受金		49,052,560	
	(4) 引当金			
	イ 賞与引当金	22,318,235		
	引当金合計		22,318,235	
	(5) その他流動負債		182,263,351	
	流動負債合計			884,797,310
5	繰延収益			
	長期前受金		11,318,656,980	
	収益化累計額		△ 6,984,148,751	
	繰延収益合計			4,334,508,229
	負債合計			<u>5,778,632,484</u>

資 本 の 部

6	資本金			16,482,951,195
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 受贈財産評価額	422,863,631		
	ロ 工事負担金	286,937,570		
	ハ 補助金	51,113		
	ニ その他資本剰余金	18,144,186		
	資本剰余金合計		727,996,500	
	(2) 利益剰余金			
	イ 当年度未処分利益剰余金	649,755,698		
	利益剰余金合計		649,755,698	
	剰余金合計			1,377,752,198
	資本合計			<u>17,860,703,393</u>
	負債資本合計			<u>23,639,335,877</u>



# 令和5年度 各務原市水道事業会計決算附属書類

## 目 次

	ページ
○ 令和5年度各務原市水道事業報告書	
1. 概 況 .....	8
2. 工 事 .....	12
3. 業 務 .....	16
4. 会 計 .....	19
5. 附 帯 事 項 .....	20
6. そ の 他 .....	21
○ 令和5年度各務原市水道事業キャッシュ・フロー計算書 .....	22
○ 令和5年度各務原市水道事業会計収益費用明細書 .....	23
○ 令和5年度各務原市水道事業固定資産明細書 .....	28
○ 令和5年度各務原市水道事業企業債明細書 .....	30
○ 注 記 .....	31

# 令和5年度 各務原市水道事業報告書

## 1. 概 況

### (1) 総括事項

水道は、市民の日常生活に直結し、健康で文化的な暮らしを支えるとともに、社会経済活動を維持するためにも欠かすことのできない施設です。また、安全で安心な水を安定供給するため、水道施設及び管路を計画的に更新・耐震化・維持管理をするとともに、引き続き健全経営に努めています。

令和5年度は、三井第二水源地No.1, No.2 送水ポンプ更新工事、蘇原大島町地内配水管耐震化工事など、計画的に設備と管路の更新及び耐震化を推し進めるとともに、下水道工事などに関連した水道管支障移転工事を事業者との協議により施工しました。

なお、水道水に含まれるPFOS・PFOA濃度が国の暫定目標値(50ng/L以下)を超過していた事案については、公表が遅れたことにより、水道水に対する信頼を損ねました。対策として、活性炭による浄化システムの設置工事(第一期工事)を迅速に実施し、国の暫定目標値を超過しないよう維持しています。

事業規模では、当年度末行政区域内人口が14万4,451人、給水人口が14万2,895人で普及率は98.9%、給水件数は5万6,714件で前年度に比べ443件の増加となりました。また、年間総給水量は1,720万2,128<sup>m</sup>で前年度に比べ20万593<sup>m</sup>の増加、年間総有収水量は1,497万2,105<sup>m</sup>で前年度に比べ19万1,831<sup>m</sup>の減少となり、有収率は87.0%となりました。

収支状況(消費税抜き)では、収益的収入である水道事業収益のうち、給水収益が前年度より2,452万2千円、その他の営業収益が前年度より1,842万3千円それぞれ減少しました。また、PFOS・PFOA濃度低減対策として新規に他会計補助金5,499万2千円の収入があり、水道事業収益決算額は26億777万6千円となり、前年度に比べ1,473万6千円の増加となりました。

収益的支出である水道事業費用では、薬品費が前年度より3,395万7千円、減価償却費が2,779万6千円それぞれ増加しましたが、修繕費が前年度より7,566万8千円、動力費が3,413万4千円それぞれ減少したことなどにより、水道事業費用決算額は21億4,544万6千円となり、前年度に比べ4,553万2千円の減少となりました。

この結果、当年度純利益は4億6,233万円で、前年度に比べ6,026万8千円の増加となりました。このうち1億9千万円については減債積立金に、2億7千万円は建設改良積立金に処分し、翌年度の企業債償還金及び建設改良事業の財源に充てる予定にしています。

なお、消費税及び地方消費税の確定納付額は3,199万3千円になりました。

次に、資本的収支(消費税込み)の状況では、資本的収入は負担金が9,076万8千円、PFOS・PFOA濃度低減対策として新規に補助金が7,610万1千円となりました。この資本的収入額に対し、資本的支出は、建設改良費13億7,828万4千円、企業債償還金2億834万1千円で、資本的支出額の合計は15億8,662万5千円となりました。これにより、資本的収支不足額が14億1,975万6千円生じましたが、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億706万8千円、減債積立金1億7千万円、及び過年度分損益勘定留保資金11億4,268万8千円で補てんしました。

◇決算規模の推移（消費税抜き）

年度 区分	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
決算規模	千円 2,715,195	千円 2,577,510	千円 2,365,238	千円 3,103,812	千円 2,719,045
うち行政投資額	1,592,237	1,488,363	1,305,678	2,001,886	1,667,468

2,719,044,908円      2,143,672,693円      888,751,786円      1,464,124,001円

決算規模 = 経常費用 - 減価償却費 + 資本的支出合計

1,667,467,884円      1,255,783,592円      411,684,292円

行政投資額 = 資本的支出の建設改良費 + 収益的支出の修繕費  
(受託工事費分除く)

○経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比 3.25 ポイント増の 121.65%となりましたが、引き続き健全経営の 100%を上回っています。また、水道料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比 1.24 ポイント増の 108.10 %となりました。事業に必要な費用を給水収益で賄えているとされる 100%を上回っています。

償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産償却率は前年度比 0.46 ポイント増の 53.10 %となり、施設の老朽化が進んでいますが、引き続き健全経営を維持しつつ、計画的な施設及び管路の更新を行っていきます。

<経営指標の推移>

年度 区分	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
経常収支比率	119.90%	129.73%	133.82%	118.40%	121.65%
料金回収率	106.25%	104.90%	120.35%	106.86%	108.10%
有形固定資産減価償却率	51.21%	51.78%	52.58%	52.64%	53.10%

各指標の算出式

・経常収支比率

使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。

算出式 = 経常収益 ÷ 経常費用 × 100

・料金回収率

供給単価と給水原価の関係を表した指標。

算出式 = 供給単価 ÷ 給水原価 × 100

・有形固定資産減価償却率

有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標。

算出式 = 有形固定資産減価償却累計額 ÷ 有形固定資産のうち償却対象資産  
の帳簿原価 × 100

(2) 議会議決等事項

番 号	件 名	提出等年月日	議決等年月日
認第 5号	令和4年度各務原市水道事業会計決算の認定	令和5年8月31日 提出	令和5年9月28日 認定
議第63号	各務原市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	令和5年8月31日 提出	令和5年9月28日 可決
議第65号	令和4年度各務原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	令和5年8月31日 提出	令和5年9月28日 可決
議第78号	令和5年度各務原市水道事業会計補正予算(第1号)	令和5年11月28日 提出	令和5年11月28日 可決
議第79号	令和5年度各務原市水道事業会計補正予算(第2号)	令和5年11月28日 提出	令和5年12月21日 可決
議第91号	各務原市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	令和5年11月28日 提出	令和5年12月21日 可決
議第11号	令和5年度各務原市水道事業会計補正予算(第3号)	令和6年2月27日 提出	令和6年3月11日 可決
議第 5号	令和6年度各務原市水道事業会計予算	令和6年2月27日 提出	令和6年3月26日 可決
議第39号	各務原市附属機関設置条例の一部を改正する条例	令和6年2月27日 提出	令和6年3月26日 可決
議第40号	各務原市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	令和6年2月27日 提出	令和6年3月26日 可決
議第41号	各務原市水道事業給水条例の一部を改正する条例	令和6年2月27日 提出	令和6年3月26日 可決
議第52号	損害賠償の額を定めることについて	令和6年2月27日 提出	令和6年3月26日 可決

(3) 行政官庁認可等事項

該当事項なし。

(4) 職員に関する事項

区 分	当年度末職員数 (A)	前年度末職員数 (B)	比較増減 (A)-(B)	備 考
損益勘定 支弁職員	事務職員	15人(1人)	15人	0人(1人)
	技術職員	12人(1人)	13人(1人)	△1人
	その他	5人	6人	△1人
資本勘定 支弁職員	事務職員	1人	0人	1人
	技術職員	4人	2人	2人
	その他	0人	0人	0人
合 計	37人(2人)	36人(1人)	1人(1人)	

※( )人数は会計年度任用職員数

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし。

(6) 企業管理規程の整備

件名	公布年月日	主な内容
各務原市水道事業及び下水道事業会計規程の一部を改正する規程	令和 5 年 9 月 29 日	消費税法の改正(インボイス制度の施行)に伴い、関係規程を整備するもの。
各務原市水道事業及び下水道事業における職員の併任に関する規程(企業管理規程第 5 号の附則にて改正)	令和 5 年 9 月 29 日	水道事業及び、下水道事業に関する事務を効率的に執行するため、市長の事務部局の職員を水道事業及び下水道事業の事務部局の職員に併任することに関し、必要な事項を定めるもの。
各務原市水道事業及び下水道事業組織規程等の一部を改正する規程	令和 5 年 9 月 29 日	水道水における PFOS・PFOA の除去対策を強力に推進するため、水道部に水質改善対策室を設置することに伴い、関係規程を整備するもの。
各務原市企業職員の会計年度職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部を改正する規程	令和 5 年 9 月 29 日	会計年度職員の職種を新設するため、関係規程を整備するもの。

## 2. 工 事

### (1) 建設改良工事の概況

(1,000万円以上)

目	工 事 名	施 工 内 容	施 工 期 間	当年度工事費(円)	備考
改 良 事 業	蘇原坂井町地内配水管耐震化工事	D1GX-E φ 300 L= 191 m HPPE φ 150 L= 8 m 消火栓 1 基	R5.5.18 ~ R5.10.30	49,054,500	
	鶴沼南町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 100 L= 378 m	R5.5.25 ~ R6.1.31	15,398,900	
	三井第二水源地No.1,No.2送水ポンプ更新工事	両吸込渦巻ポンプ 2 台 型式:250×150CHNM 要項:8.4m <sup>3</sup> /min×80m×170kW×440V 羽根車材質:CAC406	R5.6.1 ~ R6.3.22	96,800,000	
	蘇原大島町地内配水管耐震化工事	D1GX-E φ 250 L= 109 m HPPE φ 150 L= 28 m D1K-E φ 100 L= 2 m HPPE φ 100 L= 33 m D1GX-E φ 100 L= 3 m HPPE φ 75 L= 394 m 消火栓 2 基	R5.6.15 ~ R6.1.31	43,406,000	
	蘇原吉野町地内配水管耐震化工事(第1工区)	HPPE φ 150 L= 261 m HPPE φ 100 L= 6 m HPPE φ 75 L= 139 m 消火栓 1 基	R5.6.15 ~ R6.2.29	24,153,800	
	尾崎南町地内配水管耐震化工事(第1工区)	HPPE φ 150 L= 163 m HPPE φ 100 L= 93 m HPPE φ 75 L= 293 m 消火栓 3 基	R5.6.29 ~ R5.11.30	40,213,800	
	西市場水源地尾崎送水設備更新工事	西市場水源地No.1尾崎送水設備 1 式 西市場水源地No.2尾崎送水設備 1 式	R5.6.29 ~ R6.3.22	29,920,000	
	尾崎受水池No.1配水池送水ポンプ等取替工事	水中渦巻ポンプ φ 125 1 台 電動外ねじ仕切弁 φ 125 2 台	R5.7.6 ~ R6.3.22	12,100,000	
	那加長塚町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 150 L= 197 m HPPE φ 75 L= 22 m 消火栓 1 基	R5.7.6 ~ R6.3.26	16,948,800	
	蘇原清住町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 100 L= 69 m HPPE φ 75 L= 438 m 消火栓 1 基	R5.7.13 ~ R5.12.22	32,162,900	
	蘇原沢上町地内ほか配水管耐震化工事	HPPE φ 150 L= 394 m HPPE φ 75 L= 18 m 消火栓 3 基	R5.7.13 ~ R5.12.22	32,463,200	
	各務西町地内配水管耐震化工事(第1工区)	D1GX-E φ 400 L= 6 m HPPE φ 150 L= 138 m 消火栓 1 基	R5.7.13 ~ R6.2.29	15,007,300	
	尾崎北町地内配水管耐震化工事(第1工区)	HPPE φ 150 L= 33 m HPPE φ 100 L= 111 m HPPE φ 75 L= 324 m 消火栓 4 基	R5.7.18 ~ R5.12.22	28,749,600	
	尾崎北町地内配水管耐震化工事(第2工区)	HPPE φ 75 L= 517 m 消火栓 4 基	R5.7.18 ~ R5.12.22	28,754,000	
	那加柄山町地内送水管耐震化工事	D1GX-E φ 250 L= 242 m	R5.7.18 ~ R5.12.22	34,265,000	
	那加柄山町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 100 L= 105 m HPPE φ 75 L= 141 m 消火栓 2 基	R5.7.20 ~ R5.12.22	19,082,800	
	鶴沼丸子町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 150 L= 235 m HPPE φ 100 L= 13 m	R5.7.20 ~ R5.12.22	25,019,500	
	上中屋町地内配水管耐震化工事(第1工区)	D1K φ 100 L= 1 m HPPE φ 100 L= 30 m HPPE φ 75 L= 295 m 消火栓 2 基	R5.7.27 ~ R6.2.29	18,686,800	

(1,000万円以上)

目	工 事 名	施 工 内 容	施 工 期 間	当年度工事費(円)	備 考
改 良 事 業	上中屋町地内配水管耐震化工事(第2工区)	HPPE φ 75 L= 437 m 消火栓 2 基	R5.7.27 ~ R6.2.29	19,847,300	
	三井第二水源地曝気槽機能追加工事	活性炭 53 m <sup>3</sup> 下部SUS製鋼 281 枚 上部SUS製鋼 266 枚 補強棒 336 枚 SUS製鋼 53 本	R5.8.7 ~ R6.2.21	56,301,300	
	つつじが丘地内配水管耐震化工事(第1工区)	HPPE φ 100 L= 1 m HPPE φ 75 L= 656 m 消火栓 1 基	R5.8.10 ~ R6.1.31	41,577,800	
	つつじが丘地内配水管耐震化工事(第2工区)	HPPE φ 100 L= 137 m HPPE φ 75 L= 370 m 消火栓 1 基	R5.8.10 ~ R6.1.31	33,722,700	
	尾崎南町地内配水管耐震化工事(第2工区)	HPPE φ 150 L= 234 m HPPE φ 100 L= 43 m HPPE φ 75 L= 279 m 消火栓 3 基	R5.8.10 ~ R6.1.31	42,205,900	
	三井北町地内配水管耐震化工事	D1GX-E φ 200 L= 162 m D1K-E φ 200 L= 3 m D1GX-E φ 100 L= 2 m HPPE φ 75 L= 9 m 消火栓 1 基	R5.8.15 ~ R6.2.29	39,862,900	
	緑苑南地内配水管耐震化工事	HPPE φ 150 L= 188 m HPPE φ 100 L= 11 m HPPE φ 75 L= 146 m 消火栓 2 基	R5.8.15 ~ R6.2.29	48,770,700	
	松が丘地内配水管耐震化工事(第2工区)	HPPE φ 100 L= 145 m HPPE φ 75 L= 359 m 消火栓 2 基	R5.8.31 ~ R6.2.29	33,599,500	
	西市場取水電動弁等ポンプ付帯設備更新工事	仕切弁 φ 150 8 台 逆支弁 φ 150 1 台 バタフライ弁 φ 150 5 台 ルーズ短管 7 本	R5.9.14 ~ R6.3.22	41,800,000	
	川島河田町地内配水管耐震化工事	D1GX-E φ 250 L= 153 m D1GX-E φ 100 L= 4 m HPPE φ 100 L= 19 m HPPE φ 75 L= 40 m	R5.9.19 ~ R6.1.31	34,039,500	
	新鶴沼台地内ほか配水管耐震化工事	D1GX-E φ 250 L= 40 m D1GX-E φ 200 L= 11 m D1K-E φ 200 L= 4 m HPPE φ 150 L= 254 m HPPE φ 100 L= 14 m HPPE φ 75 L= 11 m 消火栓 2 基	R5.10.26 ~ R6.3.22	43,382,900	
	蘇原吉野町地内配水管耐震化工事(第2工区)	D1GX-E φ 200 L= 227 m D1K-E φ 200 L= 7 m HPPE φ 100 L= 10 m HPPE φ 75 L= 3 m 消火栓 1 基	R5.10.26 ~ R6.3.26	27,294,300	
	鶴沼小伊木町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 150 L= 114 m HPPE φ 100 L= 19 m HPPE φ 75 L= 6 m 消火栓 1 基	R5.10.26 ~ <R6.7.31>	(10,787,700)	
	三井第二水源地送水ポンプ盤等改造工事	送水主幹盤改造 No.1送水ポンプ盤改造 No.2送水ポンプ盤改造 電気工事	R5.11.2 ~ R6.3.22	10,147,500	

(1,000万円以上)

目	工 事 名	施 工 内 容	施 工 期 間	当年度工事費(円)	備 考
改	那加西市場町地内導水管等耐震化工事	D1GX-E φ 250 L= 169 m	R6.2.1 ~ <R6.5.31>	(28,739,700)	
		HPPE φ 75 L= 166 m 消火栓 1 基			
	緑苑北地内配水管耐震化工事	HPPE φ 100 L= 192 m	R6.2.1 ~ <R6.5.31>	(29,753,900)	
		HPPE φ 75 L= 246 m 消火栓 2 基			
良	新鶴沼台地内配水管耐震化工事(第2工区)	D1GX-E φ 300 L= 70 m	R6.3.14 ~ <R6.8.30>	0 [22,319,000]	施工内容は予定 債務負担行為
		HPPE φ 100 L= 52 m HPPE φ 75 L= 552 m 消火栓 2 基			
事	那加西市場町地内送水管耐震化工事	D1GX-E φ 250 L= 217 m	R6.3.21 ~ <R6.8.30>	0 [29,810,000]	施工内容は予定 債務負担行為
		HPPE φ 150 L= 143 m HPPE φ 100 L= 105 m HPPE φ 75 L= 354 m 消火栓 1 基			
業	松が丘地内配水管耐震化工事(第3工区)	HPPE φ 150 L= 174 m	R6.3.29 ~ <R6.8.30>	0 [19,002,500]	施工内容は予定 債務負担行為
		HPPE φ 150 L= 174 m 消火栓 1 基			
	上戸町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 150 L= 174 m	R6.3.29 ~ <R6.8.30>	0 [19,002,500]	施工内容は予定 債務負担行為
		HPPE φ 150 L= 174 m 消火栓 1 基			
	松が丘地内配水管耐震化工事(第4工区)	HPPE φ 100 L= 368 m	R6.3.29 ~ <R6.9.30>	0 [38,705,700]	施工内容は予定 債務負担行為
		HPPE φ 75 L= 223 m 消火栓 2 基			
	その他配水管耐震化工事等	川島松原町地内ほか配水管耐震化工事 外32件		282,013,600	
工 事 費 計				1,316,752,800 (69,281,300)	翌年度繰越額
事 務 費 計				53,461,316	
合 計				1,370,214,116 (69,281,300)	翌年度繰越額

※ 施工期間の&lt; &gt;は、当年度外の完成予定日

※ 当年度工事費中( )は翌年度繰越額、[ ]は令和5年度ゼロ債務負担行為のため当初契約額を示します。

## (2) 修繕工事の概況

(1,000万円以上)

	工 事 名	施 工 内 容	施 工 期 間	当年度工事費(円)	備 考
管 工 事	蘇原大島町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 50 L= 3 m 給水管切替件数 32 件	R5.6.15 ~ R6.1.31	15,554,000	
	尾崎南町地内配水管耐震化工事(第1工区)	給水管切替件数 49 件	R5.6.29 ~ R5.11.30	15,116,200	
	蘇原清住町地内配水管耐震化工事	給水管切替件数 55 件	R5.7.13 ~ R5.12.22	11,383,900	
	蘇原沢上町地内ほか配水管耐震化工事	PP2 φ 50 L= 3 m 給水管切替件数 30 件	R5.7.13 ~ R5.12.22	15,051,300	
	上中屋町地内配水管耐震化工事(第1工区)	HPPE φ 50 L= 159 m 給水管切替件数 25 件	R5.7.27 ~ R6.2.29	15,413,200	
	つづじが丘地内配水管耐震化工事(第1工区)	給水管切替件数 60 件	R5.8.10 ~ R6.1.31	10,773,400	
	つづじが丘地内配水管耐震化工事(第2工区)	給水管切替件数 57 件	R5.8.10 ~ R6.1.31	10,167,300	
	尾崎南町地内配水管耐震化工事(第2工区)	給水管切替件数 61 件	R5.8.10 ~ R6.2.1	13,894,100	
	松が丘地内配水管耐震化工事(第2工区)	給水管切替件数 55 件	R5.8.31 ~ R6.2.29	10,400,500	
	緑苑北地内配水管耐震化工事	給水管切替件数 50 件	R6.2.1 ~ <R6.5.31>	(10,946,100)	
	新鶴沼台地内配水管耐震化工事(第2工区)	給水管切替件数 76 件	R6.3.21 ~ <R6.8.30>	0 [13,882,000]	施工内容は予定 債務負担行為
	松が丘地内配水管耐震化工事(第3工区)	給水管切替件数 48 件	R6.3.21 ~ <R6.9.30>	0 [12,569,700]	施工内容は予定 債務負担行為
	上戸町地内配水管耐震化工事	HPPE φ 50 L= 97 m 給水管切替件数 6 件	R6.3.29 ~ <R6.8.30>	0 [11,797,500]	施工内容は予定 債務負担行為
	松が丘地内配水管耐震化工事(第4工区)	給水管切替件数 64 件	R6.3.29 ~ <R6.9.30>	0 [13,104,300]	施工内容は予定 債務負担行為

その他 工事	工 事 名	施 工 内 容	施 工 期 間	当年度工事費(円)	備 考
	三井第二水源地曝気槽(3,4号池) 充填棚補強工事	充填棚補強工事 1 式	R6.1.16 ~ R6.3.22	13,301,200	
	鶴沼東受水地外壁等改修工事	防水改修工事 1 式	R5.9.14 ~ R6.2.13	48,400,000	

※ 施工期間の< >は、当年度外の完成予定日

※ 当年度工事費中( )は翌年度繰越額、[ ]は令和5年度ゼロ債務負担行為のため当初契約額を示します。

### 3. 業 務

#### (1) 業 務 量

区 分	当年度 (A)	前年度 (B)	対 前 年 度		
			比較増減 (A) - (B)	比較 (A) / (B) ×100	
給 水 人 口	142,895 人	143,755 人	△ 860 人	99.4 %	
給 水 戸 数	63,147 戸	62,676 戸	471 戸	100.8 %	
給 水 件 数 (メーター設置数)	56,714 件	56,271 件	443 件	100.8 %	
年 間 総 給 水 量	17,202,128 m <sup>3</sup>	17,001,535 m <sup>3</sup>	200,593 m <sup>3</sup>	101.2 %	
年 間 総 有 収 水 量	14,972,105 m <sup>3</sup>	15,163,936 m <sup>3</sup>	△ 191,831 m <sup>3</sup>	98.7 %	
有 収 率	87.0 %	89.2 %	△ 2.2 ポイント	97.5 %	
1 日 最 大 給 水 量	50,172 m <sup>3</sup>	49,830 m <sup>3</sup>	342 m <sup>3</sup>	100.7 %	
1 日 平 均 給 水 量	47,000 m <sup>3</sup>	46,580 m <sup>3</sup>	420 m <sup>3</sup>	100.9 %	
1 日 平 均 有 収 水 量	40,907 m <sup>3</sup>	41,545 m <sup>3</sup>	△ 638 m <sup>3</sup>	98.5 %	
1 人 1 日 最 大 給 水 量	351 ℓ	347 ℓ	4 ℓ	101.2 %	
1 人 1 日 平 均 給 水 量	329 ℓ	324 ℓ	5 ℓ	101.5 %	
1 人 1 日 平 均 有 収 水 量	286 ℓ	289 ℓ	△ 3 ℓ	99.0 %	
職 員 1 人 当 た り 給 水 人 口	4,465 人	4,228 人	237 人	105.6 %	
職 員 1 人 当 た り 有 収 水 量	467,878 m <sup>3</sup>	445,998 m <sup>3</sup>	21,880 m <sup>3</sup>	104.9 %	
料 金 調 定 件 数	345,124 件	342,825 件	2,299 件	100.7 %	
総 電 力 量	11,940,645 kWh	11,858,910 kWh	81,735 kWh	100.7 %	
1 m <sup>3</sup> 当 た り 電 力 量	0.6941 kWh	0.6975 kWh	△ 0.0034 kWh	99.5 %	
給 水 新 設 工 事	636 件	686 件	△ 50 件	92.7 %	
維 持 改 良 工 事	漏 水 修 理 工 事	149 件	133 件	16 件	112.0 %
	整 備 工 事	206 件	230 件	△ 24 件	89.6 %
	受 託 工 事	22 件	32 件	△ 10 件	68.8 %

※職員1人当たりの積算には会計年度任用職員が含まれています。

## (2) 事業収入に関する事項

## ①収益的収入（消費税抜き）

区 分	当年度 (A)	前年度 (B)	対前年度		備 考
			比較増減(A)-(B)	比率(A)/(B)×100	
イ 営 業 収 益	2,193,923,149	2,237,091,173	△ 43,168,024	98.07	
うち給水収益	2,046,071,145	2,070,593,400	△ 24,522,255	98.82	
ロ 営 業 外 収 益	413,776,073	355,826,585	57,949,488	116.29	
イ+ロ 経 常 収 益	2,607,699,222	2,592,917,758	14,781,464	100.57	
ハ 特 別 利 益	77,327	122,680	△ 45,353	63.03	
イ+ロ+ハ 計	2,607,776,549	2,593,040,438	14,736,111	100.57	
(*1) 供給単価	136.66	136.55	0.11	100.08	

## ②資本的収入（消費税抜き）

区 分	当年度 (A)	前年度 (B)	対前年度		備 考
			比較増減(A)-(B)	比率(A)/(B)×100	
負 担 金	89,714,669	192,993,290	△ 103,278,621	46.49	
補 助 金	76,101,300	0	76,101,300	—	
計	165,815,969	192,993,290	△ 27,177,321	85.92	

## ③未収金明細（消費税込み）

区分	営 業 未 収 金			営業外未収金	その他未収金	計
	未収給水収益	未収受託給水工事収益	その他営業未収金			
金額	197,770,775	30,446	39,469,116	54,992,300	101,068,579	393,331,216

## (3) 事業費に関する事項

## ①収益的支出（消費税抜き）

区 分	当年度 (A)	前年度 (B)	対前年度		備 考
			比較増減(A)-(B)	比率(A)/(B)×100	
イ 営 業 費 用	2,117,512,803	2,157,861,915	△ 40,349,112	98.13	
ロ 営 業 外 費 用	26,159,890	32,053,075	△ 5,893,185	81.61	
イ+ロ 経 常 費 用	2,143,672,693	2,189,914,990	△ 46,242,297	97.89	
ハ 特 別 損 失	1,773,525	1,063,010	710,515	166.84	
イ+ロ+ハ 計	2,145,446,218	2,190,978,000	△ 45,531,782	97.92	
(*2) 給水原価	126.42	127.78	△ 1.36	98.94	

## ②資本的支出（消費税抜き）

区 分	当年度 (A)	前年度 (B)	対前年度		備 考
			比較増減(A)-(B)	比率(A)/(B)×100	
建 設 改 良 費	1,255,783,592	1,514,534,000	△ 258,750,408	82.92	
企 業 債 償 還 金	208,340,409	260,318,742	△ 51,978,333	80.03	
計	1,464,124,001	1,774,852,742	△ 310,728,741	82.49	

③未払金明細（消費税込み）

区 分	営 業 未 払 金					
	原水及び浄水費	配水及び給水費	受託工事費	業 務 費	総 係 費	そ の 他
金 額	円 46,804,661	円 33,209,354	円 1,285,463	円 11,365,279	円 16,051,287	円 719,392

営 業 外 未 払 金		そ の 他 未 払 金			計
消費税及び地方消費税	そ の 他	改良事業費	貯蔵品	そ の 他	
円 31,993,000	円 0	円 282,855,796	円 6,551,127	円 9,616,750	円 440,452,109

④前受金明細（消費税込み）

区 分	営 業 前 受 金			営業外前受金	その他前受金	計
	前受給水収益	前受受託工事収益	その他営業前受金	前受給水負担金	前受工事負担金	
金 額	円 0	円 14,510,760	円 1,764,000	円 32,777,800	円 0	円 49,052,560

$$\begin{aligned}
 (*1) \quad & 2,046,071,145\text{円} \\
 \text{供給単価} &= \frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}} \\
 (136.66\text{円}) & \quad 14,972,105\text{m}^3
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 (*2) \quad & 2,143,672,693\text{円} - (26,353,360\text{円} + 0\text{円} + 0\text{円}) - 224,582,876\text{円} \\
 \text{給水原価} &= \frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}} \\
 (126.42\text{円}) & \quad 14,972,105\text{m}^3
 \end{aligned}$$

(4) その他主要な事項  
該当事項なし。

## 4. 会 計

### (1) 重要契約の要旨(工事関係)

(契約1件 1,000万円以上)

契約年月日	契約金額(円)	契約の内容	契約の相手方
令和5年5月18日	54,010,000	蘇原坂井町地内配水管耐震化工事	有限会社東海エアコン設備センター
令和5年5月25日	19,580,000	鵜沼南町地内配水管耐震化工事	株式会社阿部設備
令和5年6月1日	96,800,000	三井第二水源地No.1,No.2送水ポンプ更新工事	三愛物産株式会社 岐阜支店
令和5年6月15日	58,960,000	蘇原大島町地内配水管耐震化工事	有限会社中央設備商会
令和5年6月15日	32,450,000	蘇原吉野町地内配水管耐震化工事(第1工区)	鈴木設備株式会社
令和5年6月29日	55,330,000	尾崎南町地内配水管耐震化工事(第1工区)	小木曾設備工業株式会社
令和5年6月29日	29,920,000	西市場水源地尾崎送水設備更新工事	三愛物産株式会社 岐阜支店
令和5年7月6日	12,100,000	尾崎受水池No.1配水池送水ポンプ等取替工事	木野村株式会社
令和5年7月6日	22,002,200	那加長塚町地内配水管耐震化工事	株式会社水企画アイケン
令和5年7月13日	43,546,800	蘇原清住町地内配水管耐震化工事	鈴木設備株式会社
令和5年7月13日	47,514,500	蘇原沢上町地内ほか配水管耐震化工事	石田水道株式会社
令和5年7月13日	16,237,100	各務西町地内配水管耐震化工事(第1工区)	株式会社神田工業
令和5年7月18日	35,750,000	尾崎北町地内配水管耐震化工事(第1工区)	丸共管工株式会社
令和5年7月18日	37,400,000	尾崎北町地内配水管耐震化工事(第2工区)	遠藤設備工業株式会社
令和5年7月18日	34,265,000	那加柄山町地内送水管耐震化工事	株式会社尾関水道工業所
令和5年7月20日	26,730,000	那加柄山町地内配水管耐震化工事	雄飛水道株式会社
令和5年7月20日	29,150,000	鵜沼丸子町地内配水管耐震化工事	加藤水道設備株式会社
令和5年7月27日	34,100,000	上中屋町地内配水管耐震化工事(第1工区)	株式会社水企画アイケン
令和5年7月27日	28,600,000	上中屋町地内配水管耐震化工事(第2工区)	遠藤設備工業株式会社
令和5年8月7日	56,301,300	三井第二水源地曝気槽機能追加工事	日本原料株式会社 関西支店
令和5年8月10日	52,351,200	つづじが丘地内配水管耐震化工事(第1工区)	株式会社神田工業
令和5年8月10日	43,890,000	つづじが丘地内配水管耐震化工事(第2工区)	有限会社東海エアコン設備センター
令和5年8月10日	56,100,000	尾崎南町地内配水管耐震化工事(第2工区)	木野村株式会社
令和5年8月15日	47,520,000	三井北町地内配水管耐震化工事	丸共管工株式会社
令和5年8月15日	50,655,000	緑苑南地内配水管耐震化工事	加藤水道設備株式会社
令和5年8月31日	44,000,000	松が丘地内配水管耐震化工事(第2工区)	有限会社中央設備商会
令和5年9月14日	41,800,000	西市場取水電動弁等ポンプ付帯設備更新工事	木野村株式会社
令和5年9月14日	48,400,000	鵜沼東受水池外壁等改修工事	沢井建設株式会社
令和5年9月19日	41,567,900	川島河田町地内配水管耐震化工事	株式会社尾関水道工業所
令和5年10月26日	47,705,900	新鵜沼台地内ほか配水管耐震化工事	石田水道株式会社
令和5年10月26日	32,286,100	蘇原吉野町地内配水管耐震化工事(第2工区)	有限会社中央設備商会
令和5年10月26日	16,148,000	鵜沼小伊木町地内配水管耐震化工事	株式会社阿部設備
令和5年11月2日	10,147,500	三井第二水源地送水ポンプ盤等改造工事	サンテック株式会社
令和6年1月16日	13,301,200	三井第二水源地曝気槽(3,4号池)充填補強工事	松村工業株式会社
令和6年2月1日	32,850,400	那加西市場町地内導水管等耐震化工事	丸共管工株式会社
令和6年2月1日	40,700,000	緑苑北地内配水管耐震化工事	鈴木設備株式会社
令和6年3月14日	24,530,000	那加野畑町地内配水管耐震化工事(債務負担行為)	丸共管工株式会社
令和6年3月21日	49,720,000	新鵜沼台地内配水管耐震化工事(第2工区)(債務負担行為)	加藤水道設備株式会社
令和6年3月21日	29,810,000	那加西市場町地内送水管耐震化工事(債務負担行為)	小木曾設備工業株式会社
令和6年3月21日	55,550,000	松が丘地内配水管耐震化工事(第3工区)(債務負担行為)	石田水道株式会社
令和6年3月29日	30,800,000	上戸町地内配水管耐震化工事(債務負担行為)	木野村株式会社
令和6年3月29日	51,810,000	松が丘地内配水管耐震化工事(第4工区)(債務負担行為)	株式会社神田工業

## (2) 重要契約の要旨(業務関係)

(契約1件 500万円以上)

契約年月日	契約金額(円)	契約の内容	契約の相手方
令和元年10月1日	(665,676,000)	各務原市上下水道料金徴収等業務委託 (契約期間:令和2年度～令和6年度) 令和5年度 133,135,200円	株式会社フューチャーイン 各務原営業所
令和3年4月1日	(8,345,400)	上水道施設自家用電気工作物保安全管理業務委託 (契約期間:令和3年度～令和5年度) 令和5年度 2,855,520円	一般財団法人中部電気保安協会 岐阜南営業所
令和5年3月6日	(98,102,400)	水道事業庁舎管理及び施設防犯警備業務委託 (契約期間:令和5年度～令和7年度) 令和5年度 32,704,320円	日本ガード株式会社
令和5年8月25日	7,668,100	電気設備年次点検業務委託	一般財団法人中部電気保安協会 岐阜南営業所
令和6年2月26日	(66,000,000)	水質改善処理施設設計業務委託 (契約期間:令和5年度～令和6年度) 令和5年度 19,800,000円	株式会社極東技工コンサルタント 各務原事務所
令和6年3月4日	8,557,560	上水道施設自家用電気工作物保安全管理業務委託	一般財団法人中部電気保安協会 岐阜南営業所

## (3) 重要契約の要旨(物品関係)

(契約1件 100万円以上)

契約年月日	契約金額(円)	契約の内容	契約の相手方
令和5年6月16日	3,663,000	超小旋回型ミニ油圧ショベル購入	日立建機日本株式会社 関営業所
令和5年6月30日	1,280,000	公用自動車(14号車)購入	有限会社塩甚モーターズ
令和5年11月27日	2,054,800	濁度計購入	株式会社森商会

## (4) 企業債及び一時借入金の概況

## ① 企業債

年度当初残高	当年度借入高	当年度償還高	年度末残高	備 考
568,853,598円	0円	208,340,409円	360,513,189円	

## ② 一時借入金

該当事項なし。

## (5) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし。

## 5. 附帯事項

該当事項なし。

## 6. その他

### (1) 他会計負担金等の使途について

#### 収益的収入

イ 消火栓等管理費負担金1,469,160円は、修繕費(課税仕入)に全額(特定収入)充当しました。

ロ 消火栓等用水料負担金3,733,290円は、修繕費(課税仕入)に全額(特定収入)充当しました。

ハ 配水管支障移転に係る工事負担金36,447,336円は、修繕費(課税仕入)に34,891,444円(特定収入)、職員給与費(課税仕入以外)に1,555,892円(特定収入以外)をそれぞれ充当しました。

ニ 他会計補助金(3条)54,992,300円は、委託料(課税仕入)に18,032,300円(特定収入)、薬品費(課税仕入)に36,960,000円(特定収入)をそれぞれ充当しました。

#### 資本的収入

イ 他会計負担金36,438,126円は、工事請負費(課税仕入)に全額(特定収入)充当しました。

ロ 配水管支障移転に係る工事負担金42,749,783円は、工事請負費(課税仕入)に40,858,215円(特定収入)、職員給与費(課税仕入以外)に1,891,568円(特定収入以外)をそれぞれ充当しました。

ハ 他会計補助金(4条)76,101,300円は、工事請負費(課税仕入)に56,301,300円(特定収入)、委託料(課税仕入)に19,800,000円(特定収入)をそれぞれ充当しました。

# 令和5年度 各務原市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	462,330,331
減価償却費	888,751,786
固定資産除却費	34,155,584
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 589,076
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,117,235
長期前受金戻入額	△ 224,582,876
受取利息	△ 48,390
支払利息	16,614,547
未収金の増減額(△は増加)	△ 100,875,832
未払金の増減額(△は減少)	△ 95,587,591
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 3,652,411
前払金の増減額(△は増加)	△ 32,549,870
前受金の増減額(△は減少)	△ 32,011,600
その他流動負債の増減額(△は減少)	3,328,228
小計	918,400,065
利息の受取額	48,390
利息の支払額	△ 16,614,547
業務活動によるキャッシュ・フロー	901,833,908

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,255,783,592
工事負担金等による収入	151,926,536
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,103,857,056

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債の償還による支出	△ 208,340,409
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 208,340,409

資金増加額(又は減少額)	△ 410,363,557
資金期首残高	2,306,496,756
資金期末残高	1,896,133,199

令和5年度 各務原市水道事業会計収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考	
水道事業収益				円 2,607,776,549		
	営業収益			2,193,923,149		
		給水収益			2,046,071,145	
			給水収益		2,046,071,145	
		受託工事収益			110,500	
			受託工事収益		110,500	
		その他の営業収益			147,741,504	
			手数料		9,031,700	
			他会計負担金		5,202,450	
			雑収益		133,507,354	
		営業外収益			413,776,073	
	受取利息及び配当金				48,390	
			預金利息		48,390	
	給水負担金				127,057,000	
			給水負担金		127,057,000	
	長期前受金戻入				224,582,876	
			長期前受金戻入		224,582,876	
	雑収益				7,095,507	
			貸倒引当金戻入		555,075	
			その他雑収益		6,540,432	
	他会計補助金			54,992,300		
		他会計補助金		54,992,300		
	特別利益			77,327		
		過年度損益修正益			77,327	
			過年度損益修正益		77,327	
	合計				2,607,776,549	

款	項	目	節	金額	備考
水道事業費用	営業費用			円 2,145,446,218	
				2,117,512,803	
		原水及び浄水費		386,299,866	
			給料	14,490,968	予算額 16,023,000
			手当	8,593,370	予算額 10,035,000
			賞与引当金繰入額	2,169,702	予算額 2,523,000
			法定福利費	3,625,280	予算額 4,217,000
			旅費	0	
			備用品費	969,534	
			燃料費	180,357	
			光熱水費	11,520	
			通信運搬費	2,356,369	
			委託料	53,261,706	
			手数料	72,141	
			賃借料	47,488	
			修繕費	45,591,591	
			動力費	215,538,334	
			薬品費	37,286,530	
			材料費	2,104,976	
			配水及び給水費	539,610,200	
			給料	50,086,400	予算額 55,276,000
			手当	23,170,461	予算額 27,363,000
			賞与引当金繰入額	8,135,214	予算額 9,758,000
			法定福利費	14,249,988	予算額 16,876,000
			備用品費	2,071,418	
			燃料費	838,842	
			光熱水費	4,847	
			通信運搬費	2,217,112	

款	項	目	節	金額	備考
			委託料	33,424,330	
			手数料	772,471	
			賃借料	171,560	
			修繕費	362,164,911	
			路面復旧費	4,366,579	
			動力費	30,091,220	
			材料費	7,844,847	
			補償金	0	
		受託工事費		26,353,360	
			給料	7,244,508	予算額 8,012,000
			手当	1,925,256	予算額 2,472,000
			賞与引当金繰入額	1,224,285	予算額 1,225,000
			法定福利費	1,382,365	予算額 1,612,000
			備用品費	235,943	
			燃料費	88,511	
			印刷製本費	66,870	
			通信運搬費	31,592	
			委託料	13,779,400	
			手数料	13,000	
			修繕費	302,160	
			材料費	59,470	
		業務費		105,847,907	
			給料	3,285,600	予算額 3,586,000
			手当	2,125,040	予算額 2,310,000
			賞与引当金繰入額	398,206	予算額 644,000
			法定福利費	919,713	予算額 1,072,000
			備用品費	149,280	
			燃料費	28,488	

款	項	目	節	金額	備考
			印刷製本費	0	
			通信運搬費	91,598	
			委託料	95,912,920	
			手数料	2,937,062	
			修繕費	0	
		総係費		136,141,000	
			給料	38,600,534	予算額 42,071,000
			手当	33,958,228	予算額 38,552,000
			賞与引当金繰入額	6,792,864	予算額 7,567,000
			報酬	156,000	
			法定福利費	11,162,772	予算額 13,197,000
			旅費	676,638	
			報償費	0	
			被服費	215,656	
			備用品費	1,534,004	
			燃料費	162,615	
			光熱水費	5,556,890	
			印刷製本費	382,940	
			通信運搬費	898,537	
			委託料	22,222,373	
			手数料	465,675	
			賃借料	789,437	
			修繕費	3,927,790	
			補償金	0	
			食糧費	550	
			厚生費	68,860	
			会費負担金	7,149,768	

款	項	目	節	金額	備考
			保険料	1,418,869	
			貸倒引当金繰入額	0	
		減価償却費		888,751,786	
			有形固定資産減価償却費	888,751,786	
		資産減耗費		34,155,584	
			固定資産除却費	34,155,584	
		その他営業費用		353,100	
			雑支出	353,100	
	営業外費用			26,159,890	
		支払利息及び企業債取扱諸費		16,614,547	
			企業債利息	16,614,547	
		雑支出		9,545,343	
			その他雑支出	9,545,343	
	特別損失			1,773,525	
		過年度損益修正損		1,773,525	
			過年度損益修正損	1,773,525	
	予備費			0	
		予備費		0	
			予備費	0	
合計				2,145,446,218	

## 令和5年度 各務原市水道事業固定資産明細書

### (1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
	円	円	円	円
土地	1,040,189,700	0	0	1,040,189,700
建物	1,445,355,033	20,000,000	0	1,465,355,033
構築物	35,469,576,394	1,074,209,652	115,231,697	36,428,554,349
機械及び装置	4,860,126,354	120,822,560	45,502,005	4,935,446,909
車両運搬具	71,280,668	4,494,611	1,090,000	74,685,279
工具、器具及び備品	136,248,366	480,000	881,900	135,846,466
小計	43,022,776,515	1,220,006,823	162,705,602	44,080,077,736
建設仮勘定	21,974,000	35,776,769	5,000,000	52,750,769
合計	43,044,750,515	1,255,783,592	167,705,602	44,132,828,505

### (2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額
	円	円
電話加入権	1,421,900	0

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
円 0	円 0	円 0	円 1,040,189,700	
26,279,638	0	1,044,663,025	420,692,008	
723,032,984	89,130,365	17,995,689,768	18,432,864,581	
129,030,856	42,546,348	3,633,730,622	1,301,716,287	
2,778,967	1,035,500	61,164,752	13,520,527	
7,629,341	837,805	119,564,382	16,282,084	
888,751,786	133,550,018	22,854,812,549	21,225,265,187	
0	0	0	52,750,769	
888,751,786	133,550,018	22,854,812,549	21,278,015,956	

当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
円 0	円 0	円 1,421,900	

令和5年度 各務原市水道事業企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額 (円)	償 還 高 (円)		未償還残高 (円)	発行価額 (円)	利率 (%)	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
財務省 財政融資資金	平成 6年 3月23日	97,000,000	5,789,806	97,000,000	0	—	3.65	令和6年 3月 1日	川島地区
	平成 7年 3月20日	32,000,000	2,010,048	29,895,397	2,104,603	—	4.65	令和7年 3月 1日	川島地区
	平成 7年 3月27日	357,000,000	22,424,606	333,520,528	23,479,472	—	4.65	令和7年 3月 1日	
	平成 7年 3月27日	400,000,000	25,125,609	373,692,468	26,307,532	—	4.65	令和7年 3月 1日	
	平成 8年 3月14日	450,000,000	23,990,241	399,710,408	50,289,592	—	3.15	令和8年 3月 1日	
	平成 9年 3月18日	1,180,800,000	59,903,613	990,384,424	190,415,576	—	2.90	令和9年 3月 1日	
	平成10年 3月25日	19,800,000	925,528	15,898,339	3,901,661	—	2.10	令和10年 3月 1日	川島地区
	平成11年 3月25日	60,000,000	2,746,648	45,372,151	14,627,849	—	2.10	令和11年 3月 1日	川島地区
<b>【財務省財政融資資金計】</b>		2,596,600,000	142,916,099	2,285,473,715	311,126,285	—			
地方公共団体 金融機構	平成 8年 3月22日	140,000,000	8,482,568	140,000,000	0	—	3.25	令和6年 3月20日	
	平成 8年 3月22日	160,000,000	9,648,653	160,000,000	0	—	3.20	令和6年 3月20日	
	平成 9年 3月28日	180,000,000	10,205,174	169,501,906	10,498,094	—	2.85	令和7年 3月20日	
	平成 9年 3月28日	639,200,000	36,396,399	601,740,453	37,459,547	—	2.90	令和7年 3月20日	
	平成10年 3月25日	13,200,000	691,516	11,770,737	1,429,263	—	2.20	令和8年 3月20日	川島地区
<b>【地方公共団体金融機構計】</b>		1,132,400,000	65,424,310	1,083,013,096	49,386,904	—			
<b>【合 計】</b>		3,729,000,000	208,340,409	3,368,486,811	360,513,189	—			

# 注 記

## I. 重要な会計方針

### 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。(ただし、取替資産については取替法による。)

・主な耐用年数

建物 31～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 6～20年

車両運搬具 4～6年

工具、器具及び備品 4～6年

### 3. 引当金の計上方法

#### (1) 退職給付引当金

本市は、岐阜県市町村職員退職手当組合に加入しており、水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、水道事業会計が掛金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

#### (2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績等による回収不能見込額を計上している。

### 4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## Ⅱ. 貸借対照表等関連

### 1. 引当金の取り崩し

#### (1) 賞与引当金

当年度において、期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に充てるため、賞与引当金 19,201,000 円を取り崩した。

#### (2) 貸倒引当金

当年度において、不納欠損による損失に充てるため、貸倒引当金 34,001 円を取り崩した。